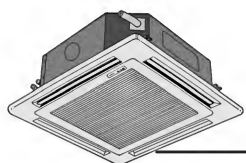
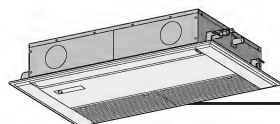


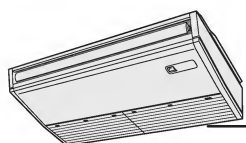
PL-ZRP·BA6
PL-ERP·BA6
PL-RP·BA6



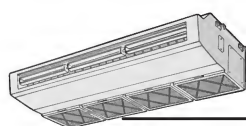
PL-RP·JA6



PM-(H)RP·FA6



PC-RP·KA(L)6



PC-RP·HA6

取扱説明書

●お使いになる前に

安全のために必ずお守りください	2
ムーブアイで快適・省エネ	4
各部のなまえ	6

●運転のしかた

運転モードの切換、室温・風速・風向調節のしかた	10
応急運転のしかた	15
自動運転、換気運転のしかた	16
その他の表示・点滅について	16
タイマー、スケジュール、静音、省エネ運転のしかた	17
タイマー運転のしかた	18
CO ₂ 排出量表示のしかた	19
人感ムーブアイ設定のしかた	21
もっと知りたいとき	23
上手な使い方	23

●お手入れのしかた・困ったときに

「故障かな？」と思ったら	24
お手入れのしかた	25
長期間で使用にならないとき	27
移設・工事について	27
保証とアフターサービス	28
ご相談窓口	29
仕様	30

このたびは三菱電機パッケージエアコンをお買いもとめいただきまして、まことにありがとうございます。

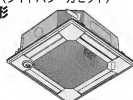
- ご使用の前に、正しく安全にお使いいただくため、この説明書を必ずお読みください。
- お読みになった後は、据付工事説明書とともに、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管ください。
- 保証書は「お買上日、販売店名」などの記入をお確かめの上、大切に保管ください。
- お使いになる方が代わる場合には必ず本書と据付工事説明書及び保証書をお渡しください。
- お客さまご自身では据付・移設をしないでください（安全や機能の確保ができません）。

● お使いになる前に ムーブアイで快適・省エネ

三菱電機スリムエアコン独自のムーブアイセンサーで、より快適・省エネ性を向上させます。

対象機種

4方向天井カセット形〈ワイドパワーカセット〉
PL-ERP・BA6形
PL-RP・BA6形

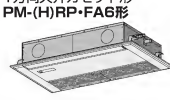


天吊形

PC-RP・KA (L) 6形



1方向天井カセット形
PM-(H)RP・FA6形



※4方向天井カセット形〈ワイドパワーカセット〉/1方向天井カセット形はムーブアイパネルに適用されます。

ムーブアイ スリム スリムER

センサーを使って温度ムラを解消、足もとまでしっかり快適です。

室温はもちろん床温までセンサーで測ることで、体感温度を測定。
ムダな暖め過ぎや冷やし過ぎを抑え、常に程よい体感温度をキープします。

暖房の場合

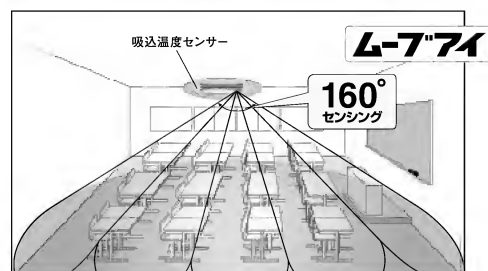
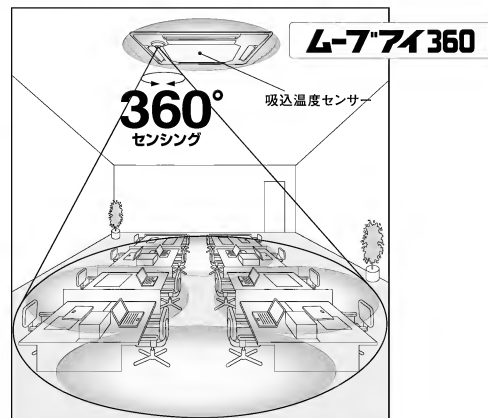
従来品より設定温度が3℃低くても
体感温度が同じだから

期間消費電力 約 **30%** 節約 ※1

冷房の場合

従来品より設定温度が1～2℃高くても
体感温度が同じだから

期間消費電力 約 **15%** 節約 ※1



お知らせ

風速自動モードに設定することで、
より快適・省エネの連動制御を行います。
ワイヤレスリモコンで風速自動にする場合は、リモコンの
設定が必要になります。

設定方法

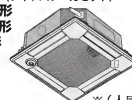
10ページ

「風速を変えたいとき」
を参照ください。

エリアムーブアイ スリム スリムER スリムZR

対象機種

4方向天井カセット形〈ワイドパワーカセット〉
PL-ZRP・BA6形
PL-ERP・BA6形
PL-RP・BA6形



※(人感)ムーブアイパネルに適用されます。

エリアごとにムダなく、くまなく冷暖房。すみまで効率的に空調します。

床面の暑いエリア、寒いエリアを見つけだし、風向を自動調節。
窓側や壁側など、エリアごとの温度ムラを解消します。

暖房の場合

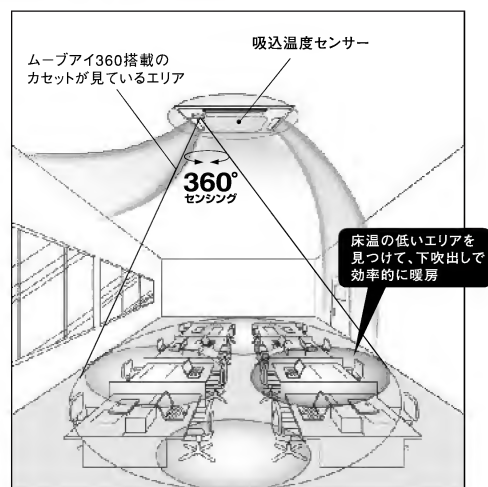
従来の「ムーブアイ360」による
暖房に比べ消費電力をさらに10%低減

期間消費電力 約 **40%** 節約 ※1

冷房の場合

従来の「ムーブアイ360」による
冷房に比べ消費電力をさらに10%低減

期間消費電力 約 **25%** 節約 ※1



お知らせ

風向自動モードに設定する必要があります。
ワイヤレスリモコンでは風向自動設定はできません。

設定方法

11ページ

「上下風向を変えたいとき」
を参照ください。

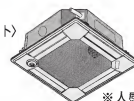
※1 ムーブアイなしの機種との比較。実際には使用条件及び設置環境等で異なります。

この機能の他にもワイヤードリモコンの各種省エネ運転が設定できます。詳細はワイヤードリモコンの取扱説明書をご確認ください。

人感ムーブアイ ステムZR

対象機種

4方向天井カセット形（ワイドワークセット）
PL-ZRP・BA6形



※人感ムーブアイパネルに適用されます。

人を中心に考えて空調する「省エネ自動モード」と「快適自動モード」、従来の「エリアムーブアイ」が選べます。

お知らせ

下記各種設定は、ワイヤードリモコンから設定できます。
(ワイヤレスリモコンからは設定できません。)

設定方法 → **21** ページ

「人感ムーブアイの設定」を参照ください。

■省エネ自動モード

「人感ムーブアイ360」が人の位置を検知すると、人のいるエリアを中心に体感温度制御を行い、人に快適でムダのない冷暖房を実現します。

暖房の場合

従来の「ムーブアイ360」による暖房に比べ消費電力をさらに10%低減

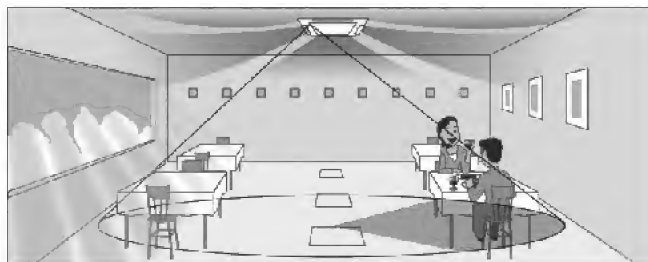
期間消費電力 約**40%**節約※1

冷房の場合

従来の「ムーブアイ360」による冷房に比べ消費電力をさらに10%低減

期間消費電力 約**25%**節約※1

＜冷房の場合＞ 涼しい場所に人がいる場合、人のいるエリアを中心に省エネ運転します。



お知らせ

風速自動モードに設定することで、より快適・省エネの運動制御を行います。
ワイヤレスリモコンで風速自動にする場合は、リモコンの設定が必要になります。

設定方法 → **10** ページ

「風速を変えたいとき」を参照ください。

※1 ムーブアイなしの機種との比較。実際には、使用条件及び設置環境等で異なります。

■快適自動モード

「人感ムーブアイ360」が人の位置を検知すると、人のいるエリアのベーン角度を設定に応じて自動的に調整します。4つのベーンそれぞれに「風よけ※」「風あて※」が選択でき、ひとりひとりに快適な風を届けます。

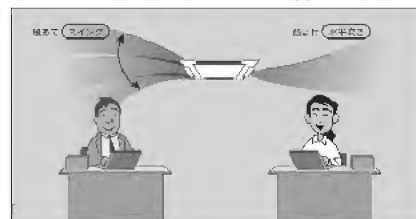
※場所によっては「風よけ」でも風が当たる場合や、「風あて」でも風が当たらない場合があります。

	冷房・ドライ・送風		暖房	
	風よけ	風あて	風よけ	風あて
人がいないとき	水平	水平	下吹き	下吹き
↓ 人を検知すると				
人がいるとき	水平	スイング※	水平	下吹き

※送風運転時は下吹きになります。

＜冷房の場合＞

※図はイメージです。



※暖房は下吹きになります。

お知らせ

風向自動モードに設定する必要があります。
ワイヤレスリモコンでは風向自動設定はできません。

設定方法 → **11** ページ

「上下風向を変えたいとき」を参照ください。

■在室率省エネモード

「人感ムーブアイ360」が検知した室内にいる現在の人数と過去の最大人数から在室率を算出。在室率に応じて、最大1℃分の能力をセーブした省エネ運転をします。

■不在省エネモード

60分以上室内に人がいない場合、空調運転を自動的に2℃分の能力をセーブした省エネ運転をします。人が戻れば通常の運転に戻ります。

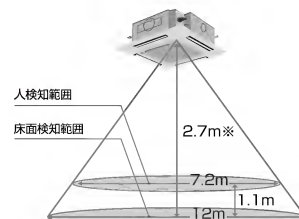
お知らせ

●人感ムーブアイの検知範囲について

人感ムーブアイは、天井高さ2.7m時に床面で直径1.2mの範囲の床の温度、及び、床面から1.1mの高さで直径7.2mの範囲で人を検知します。

●次のようなときには人を検知しにくくなる場合があります。

- ・真夏など、室内の床壁温度が高く、人体との温度差が少ないとき
- ・厚着をして肌が表れていないとき
- ・検知範囲内にいないとき
- ・間に棚などの障害物があるとき
- ・温度変化が大きい発熱体があるとき



※3.5m以上では人を検知しにくくなる場合があります。

● お使いになる前に 各部のなまえ

室内ユニット

■ユニットの形態により、装備している機能が異なります。

	PL-ZRP・BA6形 PL-ERP・BA6形 PL-RP・BA6形	PL-RP・JA6形	PM-(H)RP・FA6形	PC-RP・KA (L) 6形	PC-RP・HA6形
風速	4速 (自動可)	4速	※2 4速 (自動可)	4速 (自動可)	2速
上下風向調節	※1 自動 (スイング可)	自動 (スイング可)	※3 自動 (スイング可)	自動 (スイング可)	手動
左右風向調節	—	—	—	手動	手動
ロングライフフィルター	○	○	○	○	オイルフィルター
フィルタークリーニングサイン積算時間	2500時間	2500時間	2500時間	2500時間	100時間
ワイヤレスリモコン 機種設定機種No.※4	冷暖切換タイプ 001	冷暖切換タイプ 001	冷暖切換タイプ 001	冷暖切換タイプ 001	冷暖切換タイプ 019
	冷房専用タイプ 033	冷房専用タイプ 033	冷房専用タイプ 033	冷房専用タイプ 033	冷房専用タイプ 051

※1 暖房時はウェーブ気流になります。ワイヤードリモコンからベーンの固定設定ができます。

※2 別売前吹出しグリルを使用し、二方向吹出し設定とした場合、風速は1速となります。

※3 別売前吹出しグリルを使用し、前吹出し設定とした場合、パネルの上下風向ベーンは閉じた状態で固定となります。

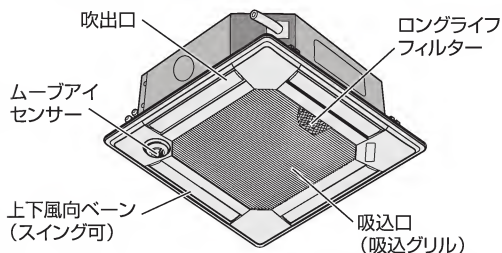
※4 ワイヤレスリモコンをご使用する場合には、ワイヤレスリモコン側へ上表「機種No.」の設定を行ってください。

・室外ユニットタイプ (冷暖切換タイプ/冷房専用タイプ) により設定する「機種No.」が異なります。

・ワイヤレスリモコンの機種設定方法は、ワイヤレスリモコンの据付工事説明書をご確認ください。

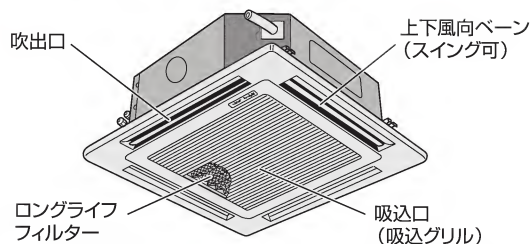
PL-ZRP・BA6形/PL-ERP・BA6形/PL-RP・BA6形

■4方向天井カセット形



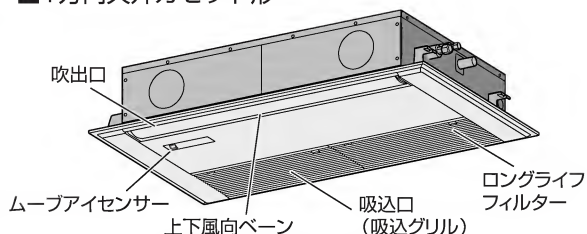
PL-RP・JA6形

■4方向天井カセット形



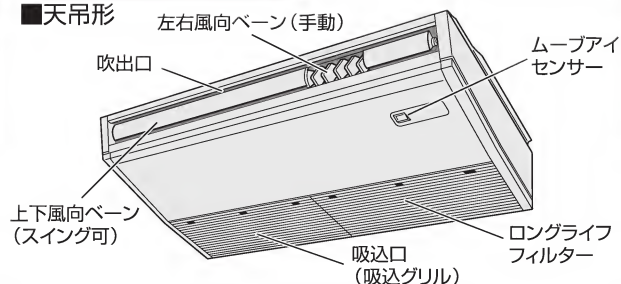
PM-(H)RP・FA6形

■1方向天井カセット形



PC-RP・KA (L) 6形

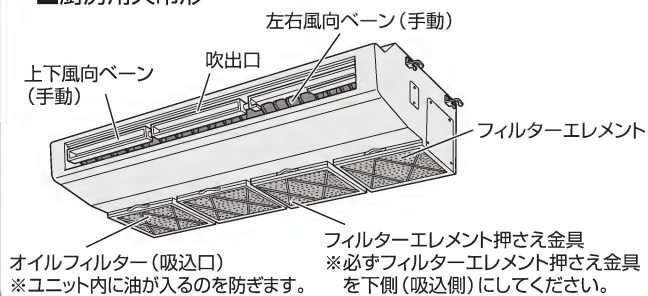
■天吊形



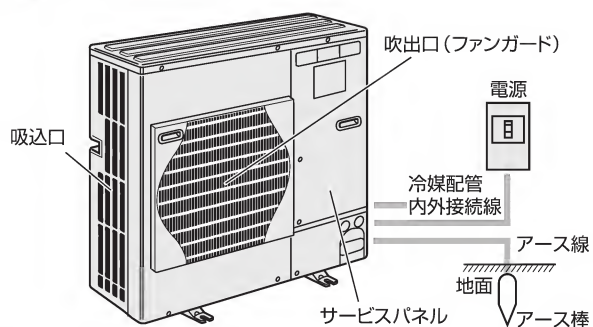
● お使いになる前に 各部のなまえ

PC-RP・HA6形

■ 厨房用天吊形



室外ユニット



リモコン



表示部

操作部

ワイヤレスリモコン (別売部品)



表示部

操作部

ワイヤードリモコン (別売部品)

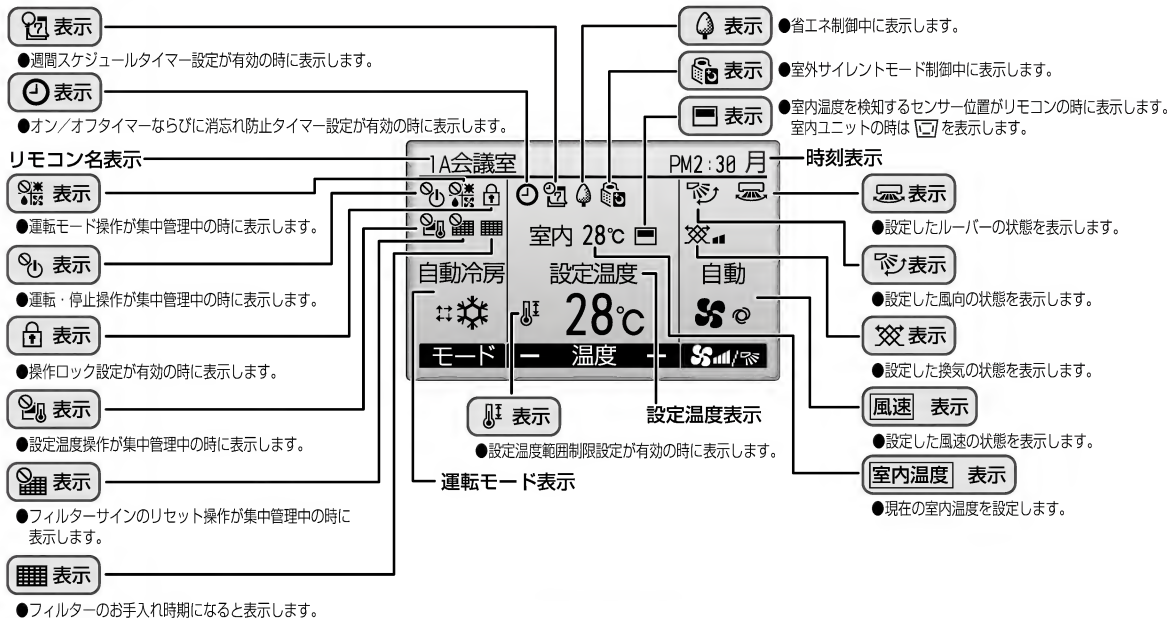
● お使いになる前に 各部のなまえ

ワイヤードリモコン（別売部品）

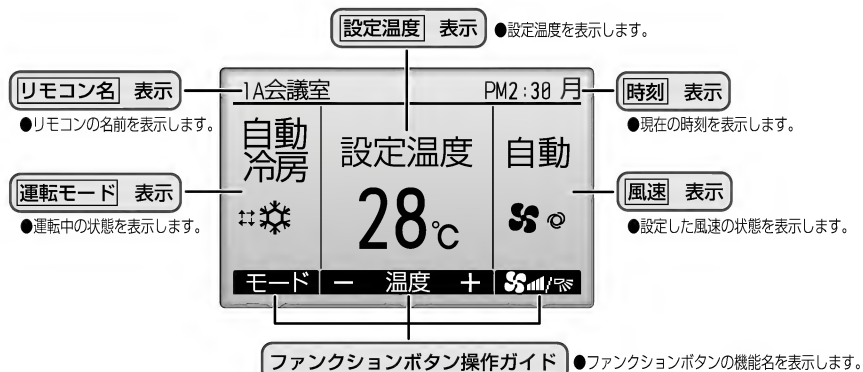
表示部

- 説明のためすべての表示内容を示しています。
- 表示部は「詳細」と「簡易」の2種類があります。初期設定は詳細画面表示となっています。

詳細画面



簡易画面

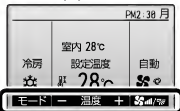


操作部

ファンクションボタン

ファンクションボタンは操作する画面によって動作が変わります。液晶表示下部の操作ガイドにしたがって操作してください。

メイン画面



F1ボタン

- メイン画面：運転モードを切替えます。
- メインメニュー画面：カーソルが下に移動します。

F2ボタン

- メイン画面：設定温度を下げます。
- メインメニュー画面：カーソルが上に移動します。

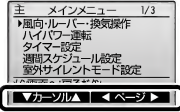
F3ボタン

- メイン画面：設定温度を上げます。
- メインメニュー画面：前のページを表示します。

F4ボタン

- メイン画面：風量を切替えます。
- メインメニュー画面：次のページを表示します。
- 1秒以上長押しすると風向操作画面が表示されます。

メインメニュー画面

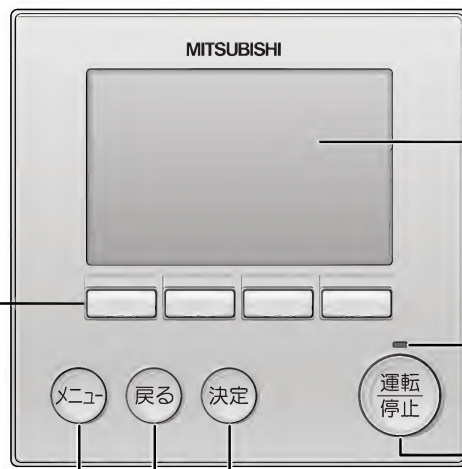


メニューボタン

- メインメニューを表示します。

戻るボタン

- 前の画面に戻ります。



液晶表示部（バックライト付）

- 運転内容を表示します。いずれかのボタンを押すとバックライトが30秒間点灯します。点灯中にボタンを操作すると点灯時間が延長されます。

運転ランプ

- 運転中、緑色に点灯します。立上げ時、異常時は点滅します。

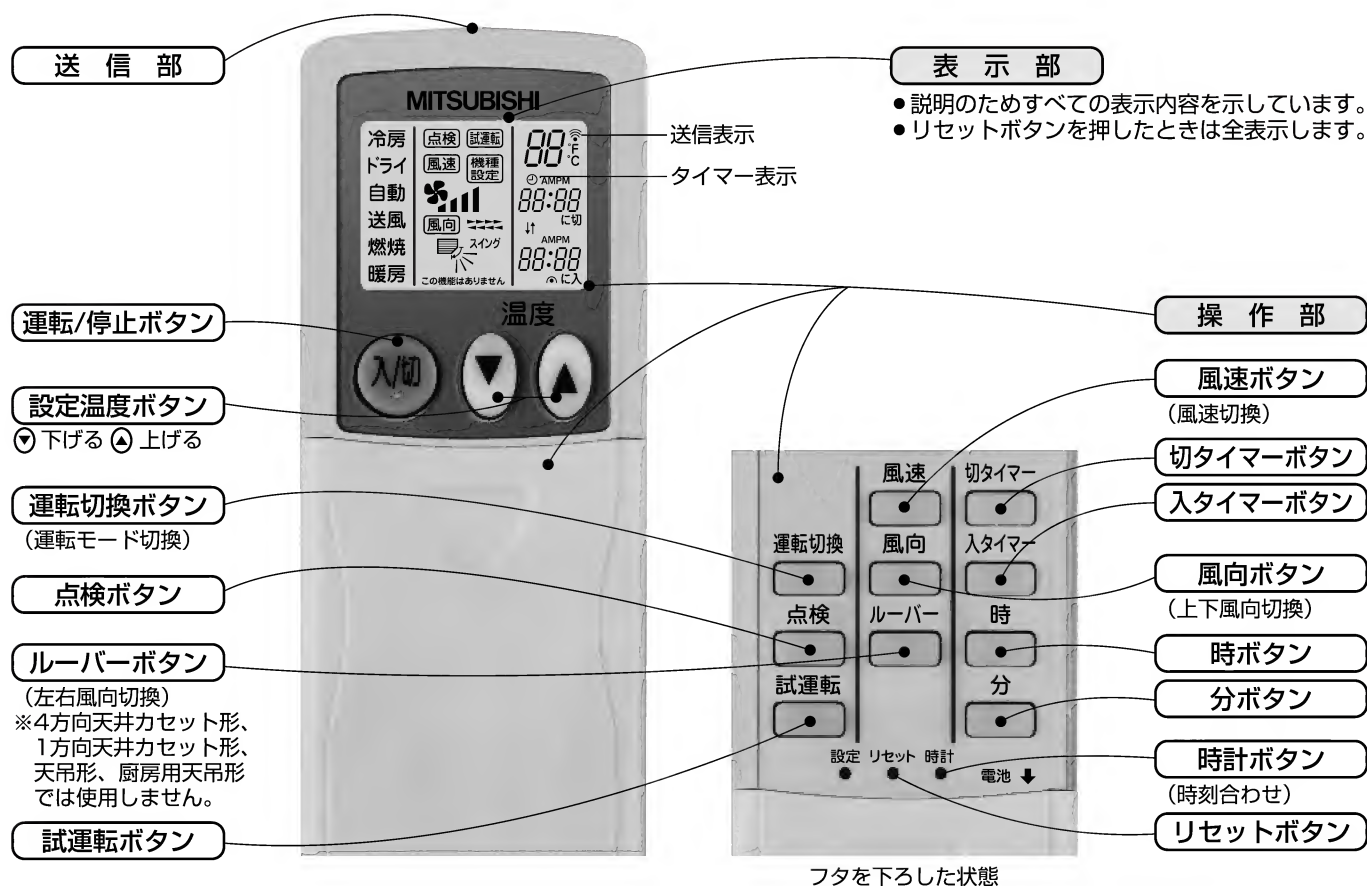
運転/停止ボタン

- 1度押すと運転、もう1度押すと停止します。

- 決定ボタン
- 設定の決定をします。

- バックライトが消えている状態での最初のボタン操作は効きません。バックライトのみ点灯します。（運転/停止ボタンは除く）
- 基本運転（運転/停止、運転モード切換、風量調節、温度設定）以外はメニュー画面からの設定となります。

ワイヤレスリモコン（別売部品）

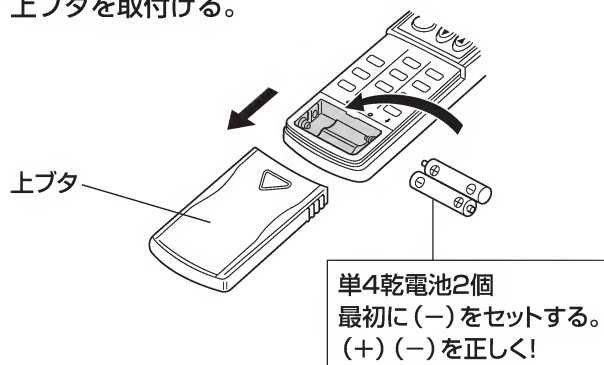


- リモコンは、室内ユニットの受光部に向かって送信してください。
- 電源を入れてすぐにリモコン操作をした場合、室内ユニットから“ビッピッ”と発信音がすることがあります。初期自動点検中ですので約2分間お待ちください。
- リモコン送信部の信号が受光部へ届き、室内ユニットから“ピッ”と音を出してお知らせします。この信号の届く範囲は直線方向で約7m左右方向約45°程度です。また、蛍光灯などの照明や強い光の影響を受けて、信号が届きにくくなることがあります。
- 受光部付近の運転ランプが点滅しているときは点検が必要です。お買上げの販売店へご連絡ください。

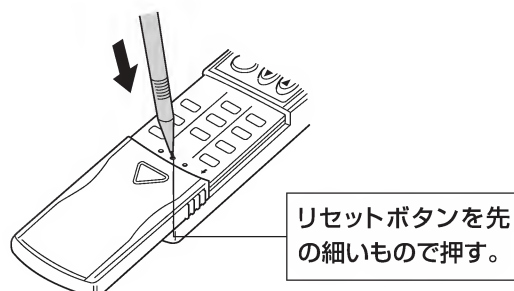
- リモコンの取扱いは大切に！ 落としたり、衝撃を与えないでください。また、水に濡らしたり湿度の高いところに置かないでください。
- 紛失防止のためにリモコンホルダー（リモコンに付属）を壁に固定し、使用後は必ず元に戻すようにしてください。

電池を入れる／交換の方法

- 1 上ボタンを引き抜き、単4乾電池2個を入れて上ボタンを取付ける。

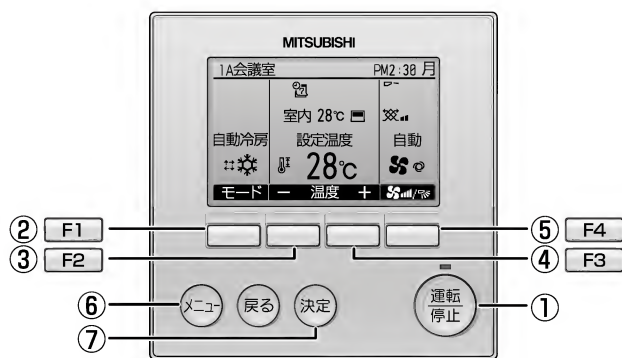


- 2 リセットボタンを押す。



● 運転のしかた 運転モードの切替、室温・風速・風向調節のしかた

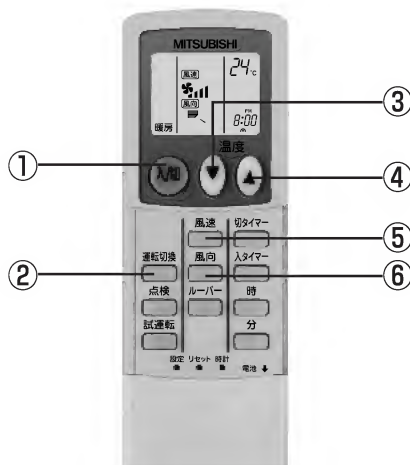
運転開始の前に... 電源が入っているか確認してください。停電や電気工事また、外気温度が10℃以下で1日以上電源を切って放置した場合は、電源を入れてから12時間以上運転をお待ちください。エアコンを使用期間中は電源を切らないでください。



運転モード表示

❄️ 冷房 💧 ドライ 🌀 送風 ☀️ 暖房

⚡ 自動 ⚡❄️ 自動冷房 ⚡☀️ 自動暖房



運転の開始、運転モードを選ぶとき

ワイヤードリモコンの場合

ワイヤレスリモコンの場合

1 ボタン①を押す。



運転ランプと表示が点灯します。

2 ボタン②を押す。



● 1回押すごとに設定が切替わります。

冷房 → ドライ → 送風 → 自動 → 暖房

※2 ※1 ※1

※1 冷房専用機種の場合は、自動と暖房の表示はされません。設定もできません。
※2 室温18℃以下では、ドライ運転はできません。



表示が点灯します。



冷房 → ドライ → 自動 → 送風 → 暖房

※2 ※1 ※1

※1 冷房専用機種は、自動と暖房設定はできません。
※2 室温18℃以下では、ドライ運転はできません。

設定温度を変えたいとき

ワイヤードリモコンの場合

ワイヤレスリモコンの場合

室温を下げたいとき



ボタン③を押す。

室温を上げたいとき



ボタン④を押す。

- 1回押すごとに設定温度を1℃変えられます。
- 設定温度範囲は次の通りです。※2
- ※1 ドライ運転を開始すると、自動的に最適な初期設定温度にセットされます。

※2 設定温度範囲制限が設定されている場合、可変できる温度範囲が狭くなります。(設定温度範囲制限中は❄️が表示されます。)範囲を超えて設定しようとした場合、“設定温度制限中”が点滅表示され、制限中であることが表示されます。くわしくは、リモコンの取扱説明書をご覧ください。

冷房・ドライ運転※1	暖房運転	自動運転	送風
19～30℃	17～28℃	19～28℃	設定できません



ボタン③を押す。



ボタン④を押す。

風速を変えたいとき

ワイヤードリモコンの場合

ワイヤレスリモコンの場合

ボタン⑤を押す。



● 1回押すごとに設定が切替わります。

	風 速	ワイヤードリモコンの場合	ワイヤレスリモコンの場合
PL-ZRP・BA6形 PL-ERP・BA6形 PL-RP・BA6形 PC-RP・KA(L)6形 PM-(H)RP・FA6形 ※2	4段階 + 自動	(静粛) (弱) (中) (強) (自動) ❄️ → ❄️ → ❄️ → ❄️ → ❄️	(静粛) (弱) (中) (強) (自動) ※1 ❄️ → ❄️ → ❄️ → ❄️ → ❄️
PL-RP・JA6形	4段階	(静粛) (弱) (中) (強) ❄️ → ❄️ → ❄️ → ❄️	(静粛) (弱) (中) (強) ❄️ → ❄️ → ❄️ → ❄️
PC-RP・HA6形	2段階	(弱) (強) ❄️ → ❄️	(弱) (強) ❄️ → ❄️

※2 PM-(H)RP・FA6形にて、別売前吹き出しグリルを使用し、二方向吹き出し設定とした場合、風速は1段階となります。
風速表示は❄️のみとなり操作できません。



※1 ワイヤレスリモコンで風速自動にする場合は、リモコンの設定が必要になります。
設定方法は風速自動設定方法(11ページ)を参照願います。

お知らせ

■このようなときは、液晶表示とユニットの風速が異なります。

- “暖房準備中”・“暖房霜取中”表示のとき
- 暖房運転直後(モード切替待機中)
- 暖房モードで設定温度より室温が高いとき
- ドライモードのとき

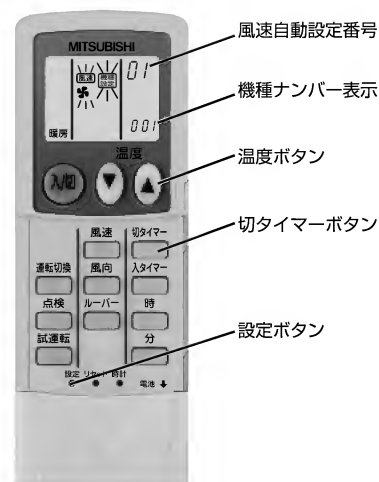
風速自動設定方法

ワイヤレスリモコンの場合

- PL-ZRP・BA6形、PL-ERP・BA6形、PL-RP・BA6形、PC-RP・KA(L)6形、PM-(H)RP・FA6形には風速自動機能があります。
- ワイヤレスリモコンをご使用の場合は、本設定を行うことにより風速自動が選択可能になります。(ワイヤードリモコンをご使用の場合には設定不要です。)

操作手順

- 1 設定ボタンを押します。(ボールペンなど先の細いもので押してください。)
リモコン表示が停止の状態から操作してください。
機種設定が点滅、機種ナンバー(3桁の数字)が点灯表示します。
- 2 切タイマー ボタンを押します。
風速 が点滅表示し、風速自動設定番号が点灯表示します。(設定番号01:風速自動なし)
- 3 温度ボタンを押して設定番号を02に合わせます。(設定番号02:風速自動あり)
※操作を間違えた場合は、入切 ボタンを押し、2の操作からやり直してください。
- 4 設定ボタンを押します。(ボールペンなど先の細いもので押してください。)



上下風向を変えたいとき

ワイヤードリモコンの場合

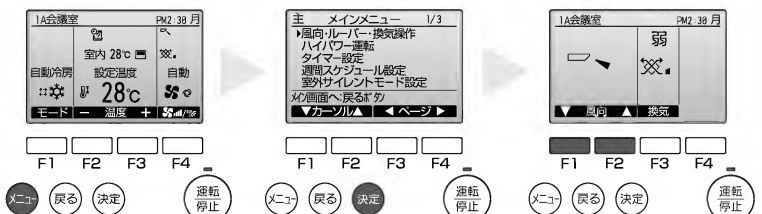
ワイヤレスリモコンの場合

- F4 ボタンの長押し(1秒以上) 操作または本操作により風向操作画面を表示させ、上下風向を設定します。

- 1 ボタン⑥を押す。
- 2 ボタン⑦を押す。
- 3 ボタン②③を押す。

(「風向・ルーバー・換気操作」を選択している状態で)

風向 ボタン⑥を押す。



- 1回押すごとに設定が切り替わります。 注) 角度は風向の目安です。(ペーン角度ではありません。)

	ワイヤードリモコンの場合	ワイヤレスリモコンの場合
PL-ZRP・BA6形 PL-ERP・BA6形 PL-RP・BA6形	※2 自動 → 設定1 (水平30°) → 設定2 (下吹45°) → 設定3 (下吹55°) → 設定4 (下吹70°) → 設定5 (下吹80°) → ※1 スイング	※1 スイング → 設定1 (水平30°) → 設定2 (下吹40°) → 設定3 (下吹50°) → 設定4 (下吹60°)
PL-RP・JA6形	設定1 (水平30°) → 設定2 (下吹45°) → 設定3 (下吹55°) → 設定4 (下吹70°) → スイング	スイング → 設定1 (水平30°) → 設定2 (下吹45°) → 設定3 (下吹55°) → 設定4 (下吹70°)
PC-RP・KA(L)6形	暖房・送風 自動 → 設定1 (水平10°) → 設定2 (下吹20°) → 設定3 (下吹30°) → 設定4 (下吹45°) → 設定5 (下吹60°) → スイング 冷房・ドライ 自動 → 設定1 (水平10°) → 設定2 (下吹20°) → 設定3 (下吹30°) → 設定4 (下吹40°) → 設定5 (下吹50°) → スイング	暖房・送風 スイング → 設定1 (水平10°) → 設定2 (下吹25°) → 設定3 (下吹40°) → 設定4 (下吹50°) 冷房・ドライ スイング → 設定1 (水平10°) → 設定2 (下吹25°) → 設定3 (下吹40°) → 設定4 (下吹50°)
PM-(H)RP・FA6形 ※3	自動 → 設定1 (水平15°) → 設定2 (下吹30°) → 設定3 (下吹45°) → 設定4 (下吹55°) → 設定5 (下吹65°) → スイング	スイング → 設定1 (水平15°) → 設定2 (下吹40°) → 設定3 (下吹55°) → 設定4 (下吹65°)

※1 暖房時はウェーブ気流になります。

※2 自動時の上下風向はパネルによって異なります。(下記参照)

標準パネル	冷房・送風・ドライは設定1、暖房は設定5になります。
ムーブアイパネル	エリアムーブアイになります。エリアムーブアイは各吹出口のエリア毎に体温温度を演算し、風向を次のように制御します。 <div> <div> <p>■暖房時 エリアの温度差があるときは下図のようになります。 温度差が小さくなると全て下吹き(設定5)になります。</p> <p>温度が低いエリア</p> <p>下吹き</p> <p>水平</p> <p>温度が高いエリア</p> </div> <div> <p>■冷房時 エリアの温度差があるときは下図のようになります。 温度差が小さくなると全て水平(設定1)になります。</p> <p>温度が高いエリア</p> <p>下吹き</p> <p>水平</p> <p>温度が低いエリア</p> </div> </div>
人感ムーブアイパネル	人感風向設定に従って、自動時の風向が次のようになります。設定方法は21、22ページを参照ください。 (省エネ自動モード設定の場合) 冷房・送風・ドライは設定1、暖房は設定5になります。 (快適自動モード風よけ設定の場合) 人を検知すると、暖房は設定5→設定1に変化します。冷房・ドライ・送風時は設定1のままです。 (快適自動モード風あて設定の場合) 人を検知すると、冷房・ドライは設定1→スイング、送風は設定5に変化します。暖房は設定5のままです。 ※場所によっては「風よけ」でも風が当たる場合や、「風あて」でも風が当たらない場合があります。 (エリアムーブアイ設定の場合) エリアムーブアイになります。(同上)

お知らせ

■エリアムーブアイ、人感ムーブアイの設定はワイヤレスリモコンでは行えません。

※3 別売前吹出しグリルを使用し、前吹出し設定とした場合、パネルの上下風向ペーンは閉じた状態で固定となります。風向は表示されません。

運転モードの切替、室温・風速・風向調節のしかた

● 上下風向ベーンの運転・設定内容

運転モード	風 速	設 定				
暖房・送風	強・中・弱・静粛	スイング	設定1	設定2	設定3	設定4 (設定5)
冷 房	強・中		設定1	設定2	設定3	設定4 (設定5)
	弱・静粛	スイング	設定1	設定2	設定3	設定4 (設定5)
ド ラ イ	設定不可				※ 1 時 間 設 定 有 効	
運転モードを変更した時の上下風向設定		冷房・ドライ・送風運転				暖房運転

※ 1時間経過すると自動的に水平吹出し（設定1）にもどります。

運転モード変更時のマイコン自動設定

(スイング設定のときは継続します)

- 冷房・送風・ドライモードにしたとき…設定1
- 暖房モードにしたとき……………設定4（設定5が存在するユニットは設定5になります）

お 知 ら せ

- このようなときは、液晶表示とユニットの上下風向が異なります。
 - “暖房準備中”・“暖房霜取中”表示のとき
 - 暖房運転直後（モード切換待機中）
 - 暖房モードで設定温度より室温が高いとき
- PL-ZRP・BA6形、PL-ERP・BA6形、PL-RP・BA6形の場合は、各吹出口毎に上下風向を固定することができます。10, 11 ページを参照して、操作してください。なお、固定した上下風向はリモコンによる操作、及びすべての自動コントロールが無効になります。また、リモコンの液晶表示と異なる場合があります。
- PM-(H)RP・FA6形にて、別売前吹出しグリルを使用し、二方向吹出し設定とし、冷房時の上下風向ベーンを設定2～設定5にした場合は、風速設定によらず1時間経過すると自動的に水平吹出し（設定1）にもどります。

【手動】上下風向を変えたいとき ※ (上下風向) 風 向 ボタン⑥は使用できません。

PC-RP・HA6形

上下風向ベーンを、お好みの向きに調節してください。

(ベーンは上向10°～下向45°まで変えられます)

※ 冷房、ドライ運転時に下向きにしますと、吹出口周辺に結露し、滴下することがあります。その時は、風向を調節してください。

※ 冷温風が、火気や調理台、食材に直接あたり、調理に影響をおよぼす場合は、風向を調節してください。



⚠ 注 意

上下方向の風向調節は、据付時に調節したあととはなるべく操作しないでください。

⚠ 注 意

転倒しないよう足場をしっかりとって操作してください。

上下風向角度の固定設定方法 <ワイヤードリモコンからのみ固定設定できます。>

- PL-ZRP・BA6形、PL-ERP・BA6形、PL-RP・BA6形の場合、下記の設定で、特定の吹出口のみ、特定の風向角度に固定することができます。一度下記の設定を行えば、以後エアコンを運転した際、設定された吹出口のみ風向固定角度となります。（その他の風向は、リモコンの風向設定角度にしたがいます。）

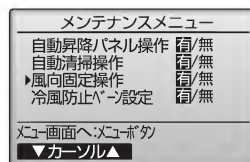
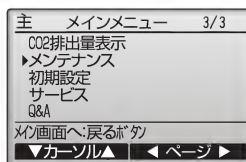
設 定 の 手 順

リモコンから室内ユニットの吹き出し口ベーンの固定設定が行えます。

【手順1】エアコンを『停止』にして、リモコンを『風向固定操作』画面にします。

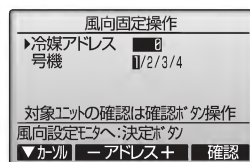
- 1 メインメニュー画面で「メンテナンス」を選択し (決定) ボタンを押します。

- 2 メンテナンスメニュー画面から (F1) ボタン②、(F2) ボタン③により「風向固定操作」を選択し (決定) ボタンを押します。



【手順2】設定したい「冷媒アドレス」、「号機」を選択します。

- 1 (F1) ボタン②で「冷媒アドレス」、「号機」を選択します。
(F2) ボタン③、(F3) ボタン④により設定する「冷媒アドレス」「号機」を選択し (決定) ボタンを押します。
・冷媒アドレス：0～15
・号機：1/2/3/4
※ 接続されている冷媒アドレス、号機のみ選択できます。



お 知 ら せ

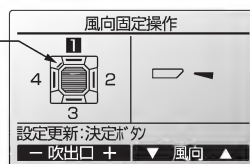
- 設定ユニットを確認したい場合、上記1の手順で「冷媒アドレス」と「号機」を選択し (F4) ボタン⑤を操作することで、対象室内ユニットのベーンのみ下吹きになります。詳細は (確認の手順) を参照願います。

【手順3】現在の設定内容が表示されます。

- 1 現在の設定内容が表示されます。
(F1) ボタン②、(F2) ボタン③で「吹出口」を選択します。
選択した「吹出口」の現在の固定設定状態が下図のように表示されます。



MITSUBISHIマーク



電源が入っているか確認してください。停電や電気工事また、外気温度が10℃以下で1日以上電源を切って放置した場合は、電源を入れてから12時間以上運転をお待ちください。エアコンを使用期間中は電源を切らないでください。

【手順4】風向を設定します。

- 1 設定したい「吹出口」,「風向」を設定します。
F1 ボタン②, F2 ボタン③で固定したい「吹出口」を選択します。
・吹出口: 1, 2, 3, 4, 全て (1~4 全て反転表示)
F3 ボタン④, F4 ボタン⑤で設定したい「風向」を選択します。
選択し終わったら 決定 ボタンを押します。設定中画面が表示されます。

お知らせ

- 「吹出口」は[MITSUBISHI] ロゴマークのコーナーパネル標準取り付け位置を基準に表しています。
- 選択している「吹出口」に対して設定を行います。
各吹出口を別々の風向で設定したい場合は、吹出口ごとに設定を行ってください。

【手順5】各「吹出口」の「風向」を設定します。

- 1 【手順4】を参考に、各吹出口の設定を行います。
- 2 他の室内ユニットの設定を行いたい場合は、【手順3】の画面で 戻る ボタンを押して【手順2】の画面に戻し、【手順2】～【手順4】を参考に各室内ユニットの風向固定設定を実施してください。

【手順6】風向固定操作の終了

- 1 【手順2】にて 戻る ボタンを押してメンテナンスメニュー画面に戻ります。
- 2 メニュー ボタンを押すとメンテナンス終了処理を実施 (約30秒) 後、メインメニューに戻ります。

【固定内容のクリア方法】

- 上記【手順4】の操作にてクリアしたい「吹出口」を選択して、風向設定で「設定無し」  を設定してください。

冷風防止ベーン設定方法 <ワイヤードリモコンからのみ設定ができます。>

- PL-ZRP・BA6形、PL-ERP・BA6形、PL-RP・BA6形の場合、下記の設定でベーン設定角度を標準位置よりも高めに設定し、水平吹き出しによる冷房時のドラフト感を抑えることができます。

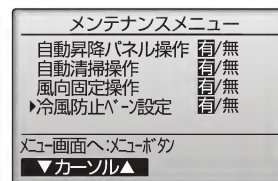
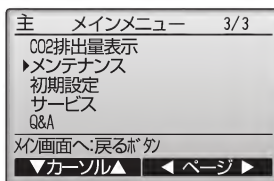
注意

冷風防止ベーン設定をした場合、吹出した空気により天井が汚れる場合があります。

設定の手順

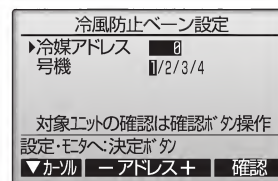
【手順1】エアコンを『停止』にして、リモコンを『冷風防止ベーン設定』画面にします。

- 1 メインメニュー画面で「メンテナンス」を選択し 決定 ボタンを押します。
- 2 メンテナンスメニュー画面から F1 ボタン②, F2 ボタン③により「冷風防止ベーン設定」を選択し 決定 ボタンを押します。



【手順2】設定したい「冷媒アドレス」,「号機」を選択します。

- 1 F1 ボタン②で「冷媒アドレス」,「号機」を選択します。
F2 ボタン③, F3 ボタン④により設定する「冷媒アドレス」,「号機」を選択し 決定 ボタンを押します。
・冷媒アドレス: 0~15
・号機: 1/2/3/4
※接続されている冷媒アドレス, 号機のみ選択できます。



お知らせ

- 設定ユニットを確認したい場合、上記1の手順で「冷媒アドレス」と「号機」を選択し F4 ボタン⑤を操作することで、対象室内ユニットのベーンのみ下吹きになります。詳細は 確認の手順 を参照願います。

【手順3】現在の設定内容が表示されます。

1 【手順2】で指定した室内ユニットの現在の設定内容が表示されます。

・冷風防止設定：OFF(標準設定) / ON(冷風防止設定)

冷風防止ベーン設定	
冷媒アドレス	0
号機	1/2/3/4
冷風防止設定	OFF/ON
設定更新: 決定ボタン	
▼カナル ◀カーソル▶	

【手順4】冷風防止を設定します。

1 [F2] ボタン③, [F3] ボタン④により「冷風防止設定」を設定し (決定) ボタンを押します。

冷風防止ベーン設定	
冷媒アドレス	0
号機	1/2/3/4
冷風防止設定	OFF/ON
設定中	

お知らせ

- 「冷媒アドレス」、「号機」を変更すると【手順2】にもどります。

【手順5】他の室内ユニットへの設定

1 【手順4】を参考に、各室内ユニットの設定を行います。

2 他の室内ユニットの設定を行いたい場合は、【手順4】の画面で「冷媒アドレス」、「号機」を変更して【手順2】の画面に戻し、【手順2】～【手順4】を参考に各室内ユニットの風向固定設定を実施してください。

【手順6】冷風防止ベーン設定の終了

1 【手順2】にて (戻る) ボタンを押してメンテナンスメニュー画面に戻ります。

2 (メニュー) ボタンを押すとメンテナンス終了処理を実施(約30秒)後、メインメニューに戻ります。

確認の手順

【手順1】最初に「冷媒アドレス」=0, 「号機」=1から確認します。

1 [F1] ボタン②で「冷媒アドレス」、「号機」を選択します。

[F2] ボタン③, [F3] ボタン④により確認する「冷媒アドレス」「号機」を設定し [F4] ボタン⑤を押します。

・冷媒アドレス：0～15

・号機：1 / 2 / 3 / 4

※接続されている冷媒アドレス、号機のみ選択できます。

2 [F4] ボタン⑤操作後、約15秒お待ちください。……エアコンの状態は？

→吹き出し口が下吹きになる。→「冷媒アドレス」=0, 「号機」=1のエアコンです。

→全ての吹き出し口が塞がる。→【手順2】へ

3 (戻る) ボタンを押して、1 の画面に戻します。

風向固定操作	
冷媒アドレス	0
号機	1/2/3/4
対象ユニットの確認は確認ボタン操作	
風向設定モタへ: 決定ボタン	
▼カナル ◀カーソル▶ 確認	

風向固定操作	
冷媒アドレス	0
号機	1/2/3/4
ベーン下吹きの空調機が対象空調機になります	
前の画面へ: 戻るボタン	

【手順2】「号機」を順次変更して確認します。

1 [F1] ボタン②で「号機」を選択します。

[F2] ボタン③, [F3] ボタン④により確認する「号機」を変更し [F4] ボタン⑤を押します。

2 [F4] ボタン⑤操作後、約15秒お待ちください。……エアコンの状態は？

→吹き出し口が下吹きになる。→リモコンに表示されているエアコンです。

→全ての吹き出し口が塞がる。→ (戻る) ボタンを押して、1 からの操作を続けます。

→右記、メッセージ画面が表示される。→この冷媒アドレスの中に、対象号機が存在しません。

【手順3】へ

3 (戻る) ボタンを押して、【手順1】1 の画面に戻します。

風向固定操作	
対象号機からの応答がありません	
空調機の状態を確認してください	
前の画面へ: 戻るボタン	

【手順3】「冷媒アドレス」を次の番号に変更して確認します。

1 【手順1】の操作を参考に冷媒アドレスを変更して確認を続けます。

運転開始の前に... 電源が入っているか確認してください。停電や電気工事また、外気温度が10℃以下で1日以上電源を切って放置した場合は、電源を入れてから12時間以上運転をお待ちください。エアコンを使用期間中は電源を切らないでください。

【手動】左右風向を変えたいとき

PL-ZRP・BA6形 PL-ERP・BA6形 PL-RP・BA6形 PL-RP・JA6形

左右風向ベーンを搭載していませんので風向調節できません。

PM-(H)RP・FA6形

左右風向ベーンは別売部品となります。

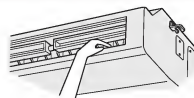
PC-RP・KA(L)6形

- 運転を停止し、上下風向ベーンの右端を持って水平に動かしてください。
- 左右風向ベーンを、お好みの向きに調節してください。



PC-RP・HA6形

- 運転を停止し、上下風向ベーンを水平にして作業してください。但し、吹出口左右両端のベーンは固定されており動きませんので注意してください。
 - 左右風向ベーンを、お好みの向きに調節してください。(ベーンは左右、各々約45°まで変えられます)
- ※冷温風が、火気や調理台、食材に直接あたり、調理に影響をおよぼす場合は、風向を調節してください。



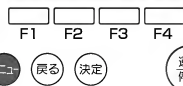
注意

転倒しないよう足場をしっかりとって操作してください。

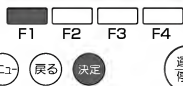
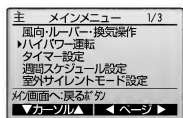
ハイパワー運転を行うとき

ワイヤードリモコンの場合

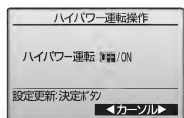
1 ボタン⑥を押す。



2 ボタン②を押す。
ボタン⑦を押す。



3 ボタン⑤を押す。
ボタン⑦を押す。



- 運転能力を上げて、すばやく快適な室温に近づけます。
- ハイパワー運転は最大30分間運転し、自動で通常運転に戻ります。
- 運転モード切換、風速切換を行ったときも、通常運転に戻ります。
- 室外ユニットおよび室内ユニットの騒音が大きくなる場合があります。

お知らせ

- ハイパワー運転は、ワイヤレスリモコンでは行えません。
- 室外ユニットタイプによりハイパワー運転できない場合があります。

運転を停止するとき

ワイヤードリモコンの場合

ワイヤレスリモコンの場合

1 ボタン①を押す。



注意

運転停止後、すぐに電源を切らないで必ず5分以上待ってください。水漏れや故障の原因となることがあります。

●運転のしかた

応急運転のしかた ワイヤレスリモコンが使えないとき

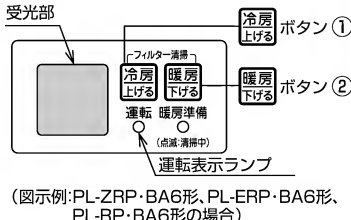
ワイヤレスリモコンの乾電池が切れたり、ワイヤレスリモコンが故障したときには、室内ユニットの受光部付近の応急運転ボタンを使って応急運転ができます。

運転を開始したいとき

- 冷房運転..... ボタン①を押す。
- 暖房運転..... ボタン②を押す。

※PL-ZRP・BA6形、PL-ERP・BA6形、PL-RP・BA6形、PC-RP・KA(L)6形、PM-(H)RP・FA6形の場合には2秒以上ボタンを押し続けて下さい。

※運転表示ランプの点灯で運転開始をお知らせします。



※応急運転時の運転内容は下記になります。

運転モード	冷房	暖房
設定温度	24℃	24℃
風速	強	強
風向	設定1	設定4※1

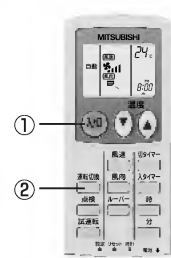
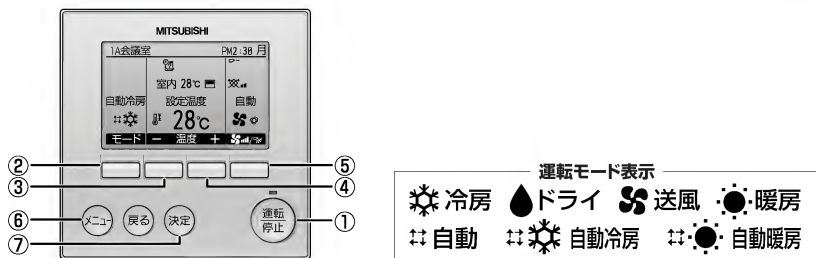
※1 設定5が存在するユニットは設定5になります。

運転を停止したいとき

- ボタン①または ボタン②どちらかを押す。

運転モードの切替、
応急運転のしかた
室温・風速・風向調節のしかた

● 運転のしかた 自動運転、換気運転のしかた



自動運転を行うとき

ワイヤードリモコンの場合

- ボタン①を押す。
- ボタン②を押す。



F1 表示を 自動 にする。

設定温度より室温が高いときは冷房運転を、室温が低いときは暖房運転を開始します。
(17ページ参照)

※運転モードが確定した後に、現在の運転モード[自動冷房]、[自動暖房]が表示されます。
尚、リモコンの初期設定で、「自動冷暖表示:しない」に設定変更されている場合には、
“冷房”、“暖房”は表示されません。[[自動]の表示のみ)
(リモコンの初期設定については、リモコンの据付工事説明書(設定編)を参照してください。)

ワイヤレスリモコンの場合



運転切換 表示を 自動 にする。

換気運転を行うとき

ワイヤードリモコンの場合

- 室内ユニットと連動して換気装置を運転するとき 運転停止 ボタン①を押す。
●室内ユニットを運転したとき、自動的に換気装置も運転します。
- 換気装置を単独で運転するとき

- ボタン⑥を押す。
- ボタン⑦を押す。
- ボタン④を押す。

(「風向・ルーバー・換気操作」を選択している状態で)



- 換気運転の風速を変えたいとき
F3 ボタン④を押す。

お知らせ

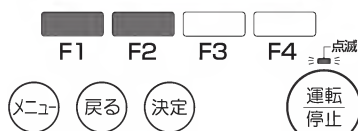
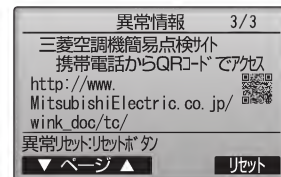
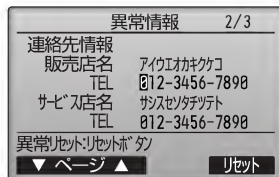
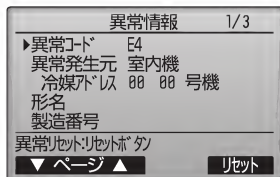
■室内ユニットと換気装置の機種により、換気装置のみを運転した場合でも室内ユニットのファンが動作する場合があります。

ワイヤレスリモコンの場合

- 換気装置が連動接続している場合はエアコンが運転を開始すると自動的に換気も運転します。
- リモコンには表示されません。
- 換気装置の単独運転はできません。

● 運転のしかた その他の表示・点滅について

- 「運転ランプ」が点滅し液晶画面に異常情報が表示されている場合は空調機に障害が発生しているため、運転を継続できずに停止しています。異常内容をご確認の上、空調機の電源を切り、お買い上げの販売店、または工事店にサービスをお申し付けください。



連絡先情報はあらかじめ入力されている場合にのみ表示されます。

携帯電話点検コード検索サービスサイトのQRコードとURLが表示されます。

異常コード、冷媒アドレス、形名、製造番号が表示されます。
形名、製造番号はあらかじめ入力されている場合にのみ表示されます。

F1 F2 ボタンで次のページを表示します。

● 運転のしかた タイマー、スケジュール、静音、省エネ運転のしかた(ワイヤードリモコンの場合)

ワイヤードリモコンから、タイマー運転、週間スケジュール運転、室外サイレントモード運転（静音運転）、省エネ運転の設定ができます。ワイヤードリモコンのメニューボタンを押してメインメニュー画面を表示し、**F1** **F2** ボタンで設定したい項目を選択します。詳細設定方法は、ワイヤードリモコンの取扱説明書をご確認ください。



タイマー運転

- オン/オフタイマー
運転開始時刻と停止時刻が5分単位で設定できます。
- 消忘れ防止タイマー
運転を開始してから停止するまでの時間を10分単位で設定できます。設定時間は30分から240分の範囲で設定できます。

週間スケジュール運転

- 1週間の運転/停止時刻と設定温度が設定できます。
- 1日最大8パターンの設定ができます。

室外サイレントモード運転※

- 室外ユニットの静音性を優先した運転を行います。
- 1週間の室外サイレントモード運転開始時刻と停止時刻が設定できます。
- 室外ユニットの静音レベルは「標準」「中」「静」から選択できます。
- サイレントモード中は低騒音優先のため、能力がセーブされます。能力不足を感じた場合はサイレントモードを解除してください。
- ※室外ユニットタイプにより設定できない場合があります。

標準 中 静

省エネ運転

- 設定温度自動復帰
設定時間後に、設定した温度に戻します。
設定時間は10分単位で30分から120分の範囲で設定できます。
- 省エネ運転スケジュール
1週間の省エネ運転開始時刻と停止時刻、能力セーブ値が設定できます。
1日最大4パターンの設定ができます。
設定時刻は5分単位で設定できます。
能力セーブ値は10%単位で90%から50%の範囲と0%で設定できます。

タイマー運転はワイヤレスリモコンでも設定できます。「タイマー運転のしかた（ワイヤレスリモコンの場合）」の項をご確認ください。
週間スケジュール運転、室外サイレントモード運転、省エネ運転は、ワイヤレスリモコンでは設定できません。

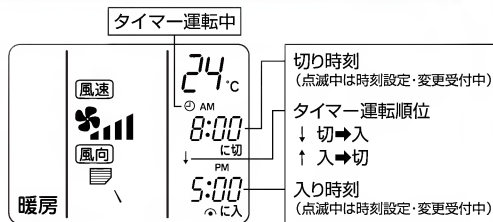
タイマー運転の設定は、ワイヤレスリモコンの送信部を室内ユニットの受光部に向けて操作ボタンを押した時、室内ユニットから“ピッ”と音のすることを確認しながら行ってください。

■タイマー運転には次の3つの方法があります。

- **入タイマー運転** 運転の開始のみをタイマーで行う。
- **切タイマー運転** 運転の停止のみをタイマーで行う。
- **入・切タイマー運転** 運転・停止の両方をタイマーで行う。

■タイマー運転の設定は、24時間以内に入・切各1回以内です。

■タイマー時刻設定は、10分単位です。



現在時刻の設定を行うとき

- 1 **入/切** ボタン①を押す。 リモコンに表示がでます。
- 2 **時計** ボタン②を押す。 現在時刻が点滅します。
- 3 **時** ボタン③・ **分** ボタン④を押し、現在時刻を合わせる。(電池を入れて最初に現在時刻を合わせる時はここから操作してください。)
- 4 **時計** ボタン②をもう1回押す。 現在時刻が点灯します。(現在時刻合わせの設定完了です。)
■設定中に現在時刻が点滅から点灯に変わった時には手順 2 からやり直してください。

入りタイマー運転を行うとき

- 1 **入/切** ボタン①を押す。 リモコンに表示がでます。
- 2 **入タイマー** ボタン⑤を押す。 現在時刻が消灯し、入り時刻と ② が点灯します。“に入”表示が点滅します。
- 3 **時** ボタン③・ **分** ボタン④を押し、入り時刻を合わせる。
● 入タイマー時刻設定後“に入”表示は10秒間点滅して点灯に変わり、入タイマー設定が完了します。
● エアコンの運転は自動的に停止し、**入り時刻** まで待ちます。
■設定中に“に入”表示が点滅から点灯に変わった時には**入タイマー** ボタン⑤を押した後、手順 2 からやり直してください。

切りタイマー運転を行うとき

- 1 **入/切** ボタン①を押す。 リモコンに表示がでます。
- 2 **切タイマー** ボタン⑥を押す。 現在時刻が消灯し、切り時刻と ② が点灯します。“に切”表示が点滅します。
- 3 **時** ボタン③・ **分** ボタン④を押し、切り時刻を合わせる。
● 切タイマー時刻設定後“に切”表示は10秒間点滅して点灯に変わり、切タイマー設定が完了します。
■設定中に“に切”表示が点滅から点灯に変わった時には**切タイマー** ボタン⑥を押した後、手順 2 からやり直してください。

入・切タイマー運転を行うとき

- 1 **入タイマー・切タイマー** 両方の設定をする。
● ↑ ↓ 表示は ↑ または ↓ どちらかが表示され、
↑ は、停止 → 運転 (入り時刻) → 停止 (切り時刻)
↓ は、運転 → 停止 (切り時刻) → 運転 (入り時刻) を表します。

タイマー運転を解除するとき

- 入タイマー運転を解除するとき **入タイマー** ボタン⑤を押す。 ● 入り時刻が消灯し、入タイマーは解除されます。
- 切タイマー運転を解除するとき **切タイマー** ボタン⑥を押す。 ● 切り時刻が消灯し、切タイマーは解除されます。
- 入・切タイマー運転を解除するとき **入タイマー** ボタン⑤と **切タイマー** ボタン⑥を押す。 ● 入り時刻と切り時刻が消灯し、タイマーは解除されます。
- タイマー運転を解除し、エアコンを停止するとき **入/切** ボタン①を押す。 ● エアコンは停止します。同時に、設定されていたタイマー運転も解除されます。

お知らせ

- タイマー運転が終了してエアコンが運転または停止すると、次の運転は自動的に連続運転となります。

● 運転のしかた CO₂ 排出量表示のしかた

エアコンが運転中に排出した CO₂ 排出量を表示します。
また、CO₂ 排出量の目標値を設定することにより省エネ度を表示することができます。

CO₂ 排出量表示 初期設定方法

CO₂ 排出量表示に関する設定を行います。※従リモコンでは設定できません。

設定の手順

1 メインメニュー画面で「初期設定」を選択し、**決定** ボタンを押します。

2 初期設定メニュー画面 (2/2) で、「CO₂ 表示設定」を選択し、**決定** ボタンを押します。

3 **F1**、**F2** ボタンで設定する項目を選択して **F3**、**F4** ボタンで変更します。

■ 前回排出量表示

停止操作を行った際に「前回排出量表示」を表示するかを設定します。(出荷時設定：表示する)
表示しないにするには、「しない」を選択します。

■ CO₂ 換算係数設定

CO₂ 排出量は運転状態から推定される消費電力量を元に算出しています。

1kWh あたりの CO₂ 換算係数 (kg) を設定します。

設定範囲：0.000 ~ 0.999 (出荷時設定：0.400 ※)

※ CO₂ 換算係数 0.4 kg - CO₂/kWh

■ 収集時刻設定

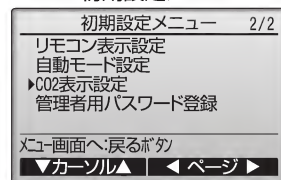
一日の CO₂ 排出量を収集する時刻を設定します。

設定範囲：1:00 ~ 24:00 (出荷時設定：24:00)

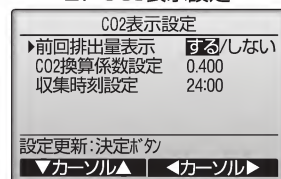
※夜間などエアコンの電源を切る場合は収集時刻を変更してください。(停電している場合、データを収集することができません。)

4 設定完了後、**決定** ボタンを押します。

1. 初期設定メニュー



2. CO₂ 表示設定



CO₂ 排出量表示 (前回排出量表示)

ワイヤードリモコンにて停止操作を行った際に本日の CO₂ 排出量を表示します。

■ CO₂ 排出量は停止後 3 分間表示されます。ただし、他のメニュー画面に切り換えた時点で表示は消えます。

再表示するためには、**決定** ボタンを 3 秒以上長押ししてください。

■ CO₂ 排出量表示画面にて **F4** ボタンを押すと、本日から 8 日分の省エネ度をグラフ表示します。

(**戻る** ボタンを押すと、メイン画面に戻ります。)

■ 目標 CO₂ 排出量設定は 20 ページを参照してください。

■ 10 分以上運転した場合にのみ表示します。

■ CO₂ 排出量は小数点第 2 位を繰上げて表示します。

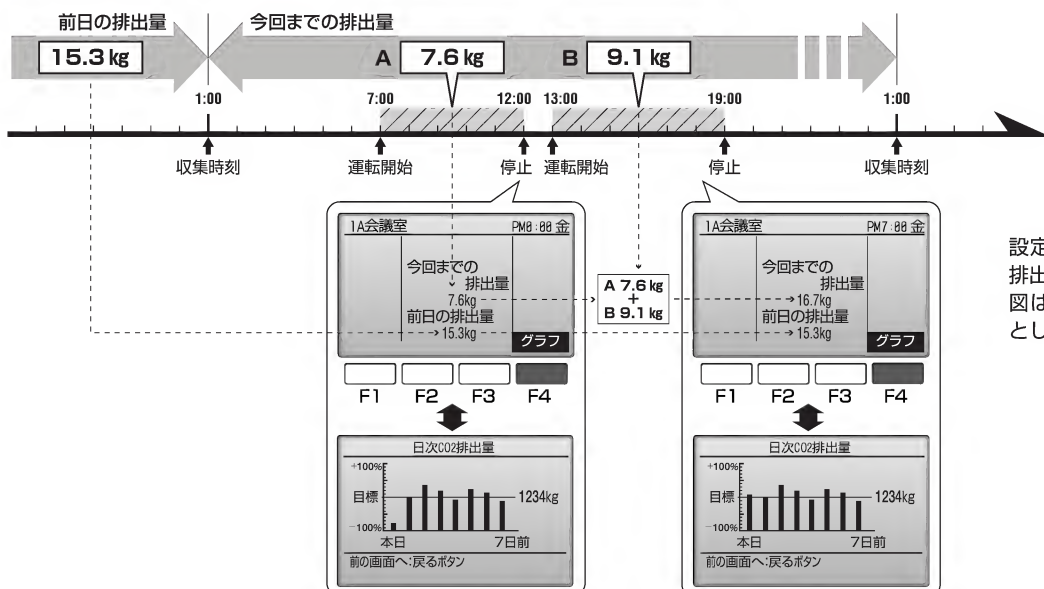
■ 空調負荷が小さいとき、運転時間が短いときなど、CO₂ 排出量が 0.01 kg 未満の場合は、0.0 kg 表示となります。

■ 従リモコンでは表示されません。

■ ワイヤードリモコン以外からの停止操作では表示されません。

■ 表示させないようにするには、設定の手順 2 に従って設定を変更してください。出荷時は「表示する」設定です。

CO₂ 排出量表示例



設定しました範囲内の CO₂ 排出量を積算し表示します。図は収集時刻設定を 1:00 としています。

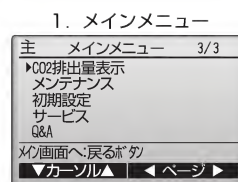
● 運転のしかた CO₂ 排出量表示のしかた

日次／月次データ表示方法

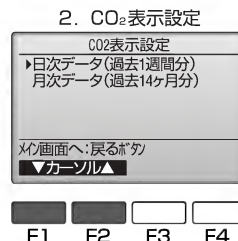
過去の日次／月次データを表示することができます。

表示手順

- 1 メインメニュー画面（3/3）で「CO₂排出量表示」を選択し、
決定 ボタンを押します。



- 2 F1、F2 ボタンで「日次データ」「月次データ」を選択し、
決定 ボタンを押します。



■日次データ

・一覧表示

本日から8日分のCO₂排出量と省エネ度（目標CO₂排出量に対する達成度）を表示できます。

ページを切り換える場合は F4 ボタンを押してください。

※正常に収集できなかった場合“----.kg”が表示されます。

※収集時刻に電源を切っていた場合など、該当日のデータが表示されません。

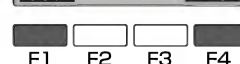
このような場合、次回収集の際に今までの排出量に加算されます。

・グラフ表示

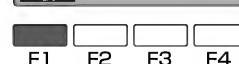
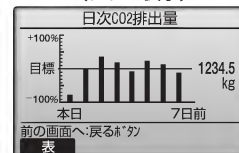
一覧表示画面にて F1 ボタンを押すと、本日から8日分の省エネ度をグラフ表示します。

日次データ（一覧表示）

年/月/日	CO ₂ 排出量	省エネ度
本日	9999.9kg	+100%
10/12/3	9999.9kg	+100%
10/12/2	9999.9kg	+100%
10/12/1	9999.9kg	+100%



（グラフ表示）



■月次データ

・一覧表示

当月から14ヶ月分のCO₂排出量と省エネ度（目標CO₂排出量に対する達成度）を表示できます。

ページを切り換える場合は F3、F4 ボタンを押してください。

※当月データは前日までの積算値を表示します。

※一ヶ月間電源を切っていた場合などは、該当月のデータが表示されません。

・グラフ表示

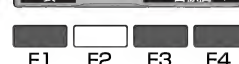
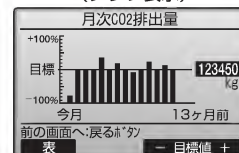
一覧表示画面にて F1 ボタンを押すと、当月から14ヶ月分の省エネ度をグラフ表示できます。

月次データ（一覧表示）

年/月	CO ₂ 排出量	省エネ度
10/12	99999.9kg	+100%
10/11	99999.9kg	+100%
10/10	99999.9kg	+100%
10/9	99999.9kg	+100%



（グラフ表示）



目標CO₂排出量設定方法

省エネ度を表示するための目標CO₂排出量の設定を行います。

設定の手順

- 1 月次CO₂排出量の一覧表示画面にて、F1 ボタンを押します。
※月次CO₂排出量の一覧表示画面への操作方法是上記参照

- 2 月次CO₂排出量のグラフ表示画面にて、F3、F4 ボタンを押し、目標CO₂排出量を設定します（10kg単位）。
※目標CO₂排出量の設定は月次データからのみ設定可能です。日次の目標CO₂排出量は月次の目標CO₂排出量を31分の1に演算された値となります。

お知らせ

- CO₂排出量は運転状態から推定される消費電力量を元に算出した目安であり、実際の消費電力量から算出される値とは異なる場合があります。
- 電気集じん器などの別売部品のCO₂排出量は含まれません。
- 室外ユニットタイプにより表示できない場合があります。
- 1つのリモコンで複数のエアコン（複数冷媒系統）を制御している場合、リモコンに接続されている全冷媒系統のCO₂排出量の合計が表示されます。室内ユニット毎、冷媒系統毎のCO₂排出量は、表示できません。
- 「初回」または「目標CO₂排出量0kg設定」の場合には、電源投入時に目標CO₂排出量の仮の値が自動的に設定されます。
※仮の目標CO₂排出量は、使用環境や使用状況により実際の目標CO₂排出量とは一致しない場合があります。
- 当日分のCO₂排出量は停止操作時に算出されます。
運転中のCO₂排出量はリアルタイムに表示できません。

● 運転のしかた 人感ムーブアイ設定のしかた (PL-ZRP・BA6形の場合)

人感ムーブアイパネル機種の場合の各種設定方法を表示します。

人感ムーブアイ設定画面への移動方法

- 1 メインメニュー画面で「メンテナンス」を選択し、**決定** ボタンを押します。
- 2 **F1**、**F2** ボタンで、「人感ムーブアイ設定」を選択し、**決定** ボタンを押します。

※「無」と表示されているときは、この機能に対応している室内ユニットが接続されていないため設定できません。

お知らせ

- 人感ムーブアイパネル機種でも「無」と表示されているときは、正常に据付けられていない可能性があります。その場合は、お買い上げの販売店、または工事店にサービスをお申しつけください。
- ※標準ムーブアイパネルの場合は「無」と表示されます。

- 3 **F1**、**F2** ボタンで設定する項目を選択し、**決定** ボタンを押します。

■人感風向設定

風向制御方法を選択します。(出荷時設定：省エネ自動モード)
省エネ自動モード／快適自動モード／エリアムーブアイ

■人感不在制御設定

人感ムーブアイが検知した人数に応じて、省エネ運転をします。
不在省エネモード／在室率省エネモード(出荷時設定：共にOFF)

メンテナンスメニュー

メンテナンスメニュー	
自動昇降パネル操作	有/無
自動清掃操作	有/無
風向固定操作	有/無
冷風防止 [※] 設定	有/無
▶人感ムーブアイ設定	有/無
メニュー画面へ:メニューボタン	
▼カーソル▲	

人感ムーブアイ設定

人感ムーブアイ設定	
▶人感風向設定	
人感不在制御設定	
設定画面へ:決定ボタン	
▼カーソル▲	

人感風向設定のしかた

- 1 **F1** ボタンで「冷媒アドレス」「号機」を選択します。
- 2 **F2**、**F3** ボタンで人感風向制御を設定するユニットの冷媒アドレスと号機を設定し、**決定** ボタンを押します。

お知らせ

- 設定ユニットを確認したい場合、上記の手順で「冷媒アドレス」「号機」を選択し、**F4** ボタンを操作することで、対象室内ユニットのベーンのみ下吹きになります。
- 詳細は14ページの**確認の手順**を参照願います。

- 3 **F1** ボタンで「冷媒アドレス」「号機」「風向自動制御」を選択します。
- 4 **F2**、**F3** ボタンで人感自動制御を設定する冷媒アドレスと号機、風向自動制御を設定し、**決定** ボタンを押します。

各設定は下記モードに対応します。詳細は5ページを参照してください。

省エネ：省エネ自動モード
ムラ無：エリアムーブアイ
快適：快適自動モード

お知らせ

- 次のようなときには、人感ムーブアイが人を検知しにくい場合があります、その際は、人がいてもベーンが反応しないことがあります。
- ・真夏など、室内の床、壁温度が高く、人体との温度差が少ないとき
 - ・厚着をして肌が表れていないとき
 - ・検知範囲内にいないとき
 - ・間に棚などの障害物があるとき
 - ・温度変化が大きい発熱体があるとき

人感風向設定

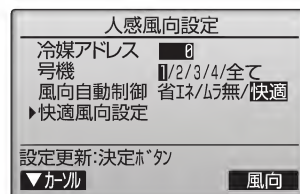
人感風向設定	
▶冷媒アドレス	0
号機	1/2/3/4
対象ユニットの確認は確認ボタン操作	
設定・モタへ:決定ボタン	
▼カーソル ← アドレス+ 確認	

人感風向設定

人感風向設定	
冷媒アドレス	0
号機	1/2/3/4/全て
▶風向自動制御	省エネ/ムラ無/快適
快適風向設定	
設定更新:決定ボタン	
▼カーソル ◀ カーソル ▶	

5 快適自動モードを設定する場合は、快適風向設定を選択し、

F4 ボタンで快適風向設定画面に切り替えます。



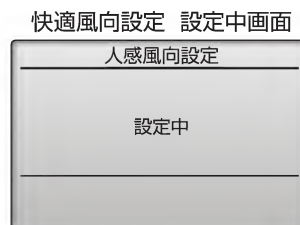
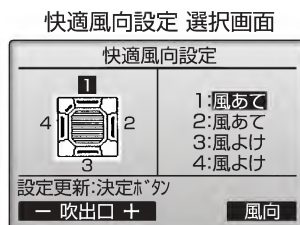
6 **F1**、**F2** ボタンで吹き出し口を選択してから、**F4** ボタンで

風向を設定し、**決定** ボタンを押します。

決定 ボタンを押すと、画面に「設定中」と表示されます。

設定が終われば元の画面に戻り **決定**。

※場所によっては「風よけ」でも風が当たる場合や、「風あて」でも風が当たらない場合があります。



お知らせ

- リモコン表示画面のバーン1が、対応する室内機でスイングしているバーンです。バーン1を基準にバーン2～4を設定してください。

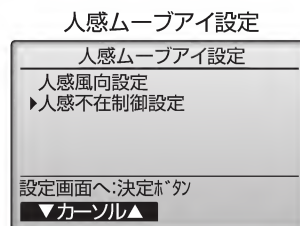
人感不在制御設定のしかた

人感ムーブアイが検知した人数に応じて、省エネ運転をします。

不在制御 (不在省エネモード) : 60分連続で人を検知しなかった場合、2℃分能力セーブした運転をします。

在室率制御 (在室率省エネモード) : 検知した最大人数に対する、現在いる人数の割合で最大1℃分能力セーブした運転をします。

1 **F1**、**F2** ボタンで人感不在制御設定を選択し、**決定** ボタンを押します。



2 **F1** ボタンで「不在制御」または「在室率制御」を選択します。

F2、**F3** ボタンで無/冷房/暖房/冷暖を設定し、**決定** ボタンを押します。

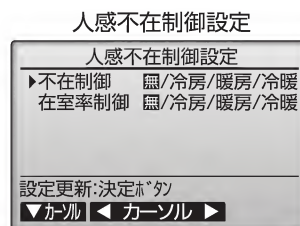
各設定は下記モードに対応します。

無 : 省エネ制御無効

冷房 : 冷房時のみ省エネ制御有効

暖房 : 暖房時のみ省エネ制御有効

冷暖 : 冷房/暖房時に省エネ制御有効



お知らせ

- 上記制御において能力セーブ中の間も、リモコンの設定温度は変更されません。

● 運転のしかた もっと知りたいとき

暖房運転について

- 暖房開始時に風が弱い：吹出し空気が一定の温度に達するまでは、吹出し空気の温度上昇に合わせて、徐々に設定風速へ切り替わります。その間ワイヤードリモコンには“暖房準備中”と表示されます。（ワイヤレスリモコンの場合は受光部付近にある表示灯が点灯します。）
- 風速が設定どおりにならない：室温が設定温度となり、風速は微風となります。
- 風が出ない：ワイヤードリモコンに“暖房霜取中”表示中は風を出しません。（ワイヤレスリモコンの場合は受光部付近にある表示灯〈橙〉が点灯します。）
- 運転を停止しても風が出る：運転停止後約1分間室内ユニット内の余熱を排熱するために室内ファンがまわる事があります。

ウェーブ気流（暖房時）とは

- 各風向ベーンが時間差で順次、水平から下吹きまたは下吹きから水平へ動き、室内の空気を攪拌し、室温のムラを抑えます。
- ※PL-ZRP・BA6形、PL-ERP・BA6形、PL-RP・BA6形の場合

ミスタースリムの使用温度範囲

		室内	天井内 ^{※1}	室外 ^{※2}
冷房・ドライ	乾球温度	19℃～32℃	～30℃	-5℃～43℃
	湿球温度	15℃～23℃	～RH80%	——
暖房	乾球温度	17℃～28℃	——	-11℃～21℃
	湿球温度	——	——	-12℃～15℃

※1 天吊形などの露出タイプは除く。

※2 室外ユニットにより表と異なることがあります。各室外ユニットの使用温度範囲はカタログ・仕様書等でご確認ください。

暖房霜取中とは

- 外気温度が低く、湿度が高いときに室外ユニットに霜が付きます。この霜を溶かす運転を行っているときに表示します。霜取運転は約10分程度（最大15分）で終わります。
- 霜取運転を行っているときは、室内ユニットの熱交換器が冷たくなりますので、送風機を停止しています。またこの間は上下風向ベーンを水平吹きに自動設定します。霜取運転を終了しますと暖房準備中へと移行します。

自動運転とは

- 設定温度より室温が高い時は冷房運転を開始し、室温が低い時は暖房運転を開始します。
- 自動運転中に室温が変化し設定温度より2℃以上高くなり、その状態が15分続くと冷房運転に切り替わります。また、2℃以上低くなり、その状態が15分続くと暖房運転に切り替わります。



● 運転のしかた 上手な使い方

上手な使い方—“ミスタースリム”を上手に正しくお使いいただき、快適な室内環境をお作りください。

室内温度（室温）は最適に

- 冷房運転では室内と室外の温度差を5℃以内にするのが最適です。
- 冷やしすぎは健康によくありません。電力のムダ使いにもなります。
- たとえば冷房のとき設定温度を1℃上げると約10%の電力が節約できます。

冷房時は熱の侵入を少なく

- 冷房時直射日光の当たる窓にはブラインド、カーテンをひくなどして熱の侵入を少なくしましょう。
- 出入口は必要なとき以外は開けないようにしましょう。

長時間直接お肌に風をあてない

- 長時間エアコンの風が直接身体にあたると体調を悪くしたり、健康障害の原因となることがあります。
- 特に赤ちゃんや子供は大人に比べて敏感です。エアコンの風を直接肌にあてないでください。

フィルターの清掃を

- フィルターの目詰まりは風の流れを悪くし、冷房・暖房能力が落ちます。電力のムダ使いとなります。また、露付・露たれの原因にもなります。
- ワイヤードリモコンはフィルターサイン付きです。（20ページ）

中間期にはドライ運転を

- ムシムシすると感じるときは、空気中に含まれる水蒸気が多い状態です。湿度は温度や風との関係があり、快適と感じる湿度条件は夏で60～70%、冬では55～70%程度といわれています。
- ムシムシするとき、冷房運転では冷えすぎとすることがあります。ドライ運転をご利用ください。

室内の温度ムラ解消に風向調節を

- 冷房時、肩などに直接風が当たり体調を悪くすることがあります。冷たい空気は重たいので水平吹出しなどにして、上方から冷やすよう風向を調節してください。
- 暖房時、足元が寒いのは冷たい空気は重いので、床の近くに溜まるからです。下吹出しなどにして風向を調節してください。

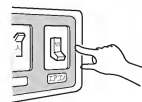
ときどき換気を

- 長時間、閉め切った部屋では空気が汚れますので、ときどき換気が必要です。
- 送風運転は、お部屋の空気を循環させる働きをします。
- 冷房・ドライ・暖房運転をしない中間期に換気扇との連動運転をしますと、より効果的な換気ができます。当社“ロスナイ換気扇”を利用しますとムダのない換気ができます。

もっと知りたいとき
上手な使い方

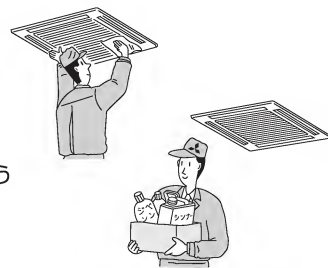
● お手入れのしかた・困ったときに お手入れのしかた

お手入れのまえに ■必ず、電源を「切」にしてください。



室内ユニット、リモコンの清掃

- やわらかい布でから拭きをしてください。
- 上下風向ペーンは手で強く引っ張ったり押ししたりしないでください。故障の原因になります。
- リモコン線をひっぱったり、ねじったりしないでください。
また、リモコンケースは取外さないでください。
- 手あか、油類の場合は、家庭用の中性洗剤（食器用または洗濯用）を使用し、中性洗剤が残らないようにふき取ってください。
- ガソリン・ベンジン・シンナー・みがき粉・酸性／アルカリ性洗剤などは製品を傷めますので、絶対使用しないでください。



フィルターの清掃

⚠ 注意

必ず電源を切り、運転停止状態で清掃を行ってください。内部のファンが回転したまま作業をするとケガの原因になります。

⚠ 注意

フィルターを取外した状態で運転をしないでください。
内部にゴミなどが詰まり、故障の原因になります。

⚠ 注意

フィルターを取外すときは目にホコリが入らないように注意してください。
また踏台に乗って行う時は、転倒しないように注意してください。

⚠ 注意

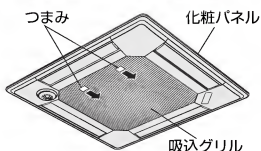
長く運転していると、フィルターから油が垂れる恐れがありますので必ず、その前にフィルターエレメントの交換及び枠の洗浄をしてください。（PC-RP・HA6形）

1 フィルターを取外す。

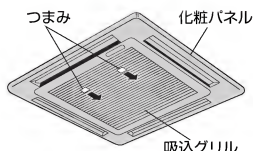
PL-ZRP・BA6形 PL-ERP・BA6形
PL-RP・BA6形 PL-RP・JA6形

- ① 吸込グリルのつまみを矢印の方向へ引くと、吸込グリルが開きます。

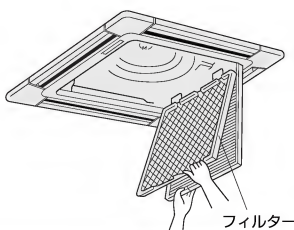
PL-ZRP・BA6形
PL-ERP・BA6形
PL-RP・BA6形



PL-RP・JA6形



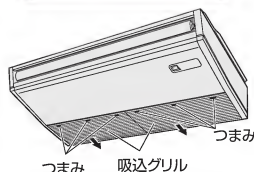
- ② 吸込グリル端面中央のツマミ部を倒し、フィルターを手前に引くと、フィルターが外れます。



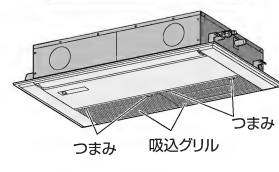
PC-RP・KA (L) 6形 PM-(H) RP・FA6形

- ① 吸込グリルのつまみを矢印の方向にスライドさせ、吸込グリルを開いてください。

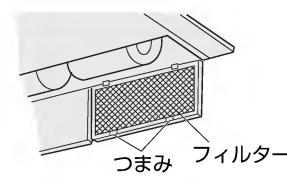
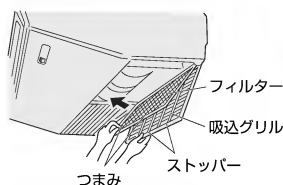
PC-RP・KA (L) 6形



PM-(H) RP・FA6形



- ② フィルターのつまみを指でつまんで矢印方向に引き上げて外してください。また、フィルター清掃後、フィルターを取付ける時は、グリルのストッパーにフィルターを確実に押込んでください。



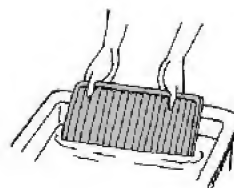
2 フィルターのホコリを掃除機で吸い取るか、水洗いする。

- 汚れがひどいときは、中性洗剤を溶かした、ぬるま湯ですすいでください。
- 熱い湯（約50℃以上）で洗わないでください。変形することがあります。

3 水洗いをしたあと、日陰でよく乾かす。

- フィルターは直射日光や直接火にあてて乾かさないでください。

4 フィルターを元の状態に取付ける。 （取外しの逆の手順）



● お手入れのしかた・困ったときに お手入れのしかた

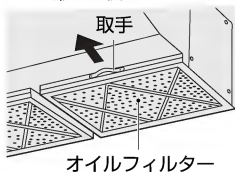
オイルフィルターの清掃

PC-RP・HA6形

1 オイルフィルターを取出す。

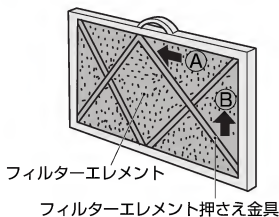
80形→3枚
140形→4枚

- ① オイルフィルターを矢印の方向にスライドさせて取出してください。



2 フィルターエレメントの交換。

- ① オイルフィルターを矢印の方向にスライドさせて取出してください。
- ② フィルターエレメント押さえ金具(2本)を次の要領で取出してください。
(A) 側(内側)にたわませてから、(B)の方向にスライドさせて、取出してください。
- ③ フィルターエレメント(使い捨て)を交換してください。別売名:PAC-SG38KF(12枚入)
※フィルターエレメントは枠の内側に確実に収めてください。
- ④ フィルターエレメント押さえ金具を元通りに取付けてください。
- ⑤ 本体への取付けは、フィルターエレメント押さえ金具側を必ず下にしてください。



3 オイルフィルター枠の清掃。

〈用意していただくもの〉

- ゴム手袋などの保護具。
- たわしまたはブラシ。
※金属系のたわし、ブラシはアルミ部材を傷付けたり破損させる恐れがありますので避けてください。
- 家庭用中性または弱アルカリ性洗剤。(食器または洗濯用)
※アルカリ性洗剤で洗浄するとアルミ部分が変色する恐れがあります。

〈オイルフィルター枠の洗浄〉

※フィルターエレメントを取出した状態で洗浄してください。

- ① 汚れが少ない場合。
〈1週間(約100時間)に1回程度洗う場合〉
■ 上記洗剤を使用し、たわし、ブラシ等で水洗いしてください。(ぬるま湯で洗うと更に効果的です。)
- ② 汚れがひどい場合。
■ 50℃以下のお湯に上記洗剤を入れ(10倍程度に薄める)、フィルターを1時間以上浸け置きしてから洗ってください。
※やけどしないようにお湯が冷めてから洗ってください。



フィルター清掃時期

- ワイヤードリモコンの場合は 表示を点灯させて清掃時期をお知らせします。(ワイヤレスリモコンの場合は表示されません。)
- フィルター清掃時期は室内ユニットにより異なります。

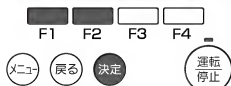
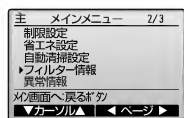
室内ユニット	運 転 時 間
PL-ZRP・BA6形 PL-ERP・BA6形 PL-RP・BA6形	2500時間
PL-RP・JA6形	2500時間
PC-RP・KA(L)6形	2500時間
PM-(H)RP・FA6形	2500時間
PC-RP・HA6形	※100時間



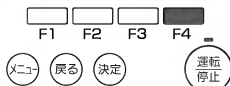
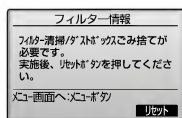
- ※ PC-RP・HA6形はフィルター点検の目安です。フィルターの交換時期は環境により異なります。1週間(100時間)ごとに点検し、油滴が滴下する前に、あるいは目詰まりを起こす前に早めに交換してください。(フィルターは使い捨てです。)
- ※ PL-ZRP・BA6形、PL-ERP・BA6形、PL-RP・BA6形にフィルター自動清掃ユニットを取付けている場合のフィルター清掃時期はフィルター清掃ユニットの取扱説明書をご覧ください。

表示をリセットする

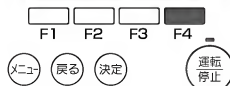
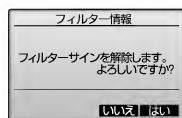
1 『フィルター情報』を表示します。



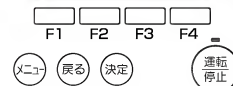
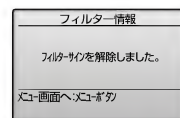
2 F4 ボタン⑤を押す。



3 F4 ボタン⑤を押す。



4 完了画面が表示されます。



- 必ずフィルター清掃を行ってから表示を消してください。表示を消すとユニットの運転時間もリセットされます。
- 2台以上で形の異なる室内ユニットを操作する場合、接続された室内ユニットのうち1台でもフィルター清掃時期がくれば「フィルター清掃」が表示されます(ロングライフフィルター:2500時間、一般フィルター:100時間)。
表示を消すと全てのユニットの運転時間がリセットされます。
- 運転時間で表示される「フィルター清掃」表示は、一般的な室内での空気条件で使用情况の場合の清掃時期を、目安時間で表示しているものです。環境の空気条件によって、汚れの程度が異なりますので、汚れ具合に応じて清掃してください。

- 「修理・取扱い・お手入れ」などのご相談は、お買上げの販売店・施工者・設備業者へお申しつけください。
- お買上げ先へご依頼できない場合は「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口」（29ページ参照）へお問い合わせください。
- エアコンに使用されている冷媒は安全です。冷媒は通常漏れることはありませんが、万一冷媒が室内に漏れ、ファンヒータ、ストーブ、コンロ等の火気に触れると、有毒ガスが発生する原因になります。冷媒漏れの修理の場合は、漏れ箇所の修理が確実に行われたことをサービスマンに確認してください。
- この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

保証書

- 室内ユニットに保証書を添付しております。セットでお買上げになった室内ユニット・室外ユニット・リモコンを保証します。
- 保証書は必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受取りください。
- 内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。
- 保証期間中でも有償になる場合がありますので保証書をよくお読みください。

保証期間…お買上げ日または据付日または試運転完了日から起算して1年間です。

補修用性能部品の保有期間

- パッケージエアコンの補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後9年です。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは

- “「故障かな？」と思ったら”（24ページ参照）に従ってお調べください。なお、不具合のあるときは、必ず電源を切ってからお買上げの販売店にご連絡ください。
- 保証期間中は修理に際して、保証書をご提示ください。保証書の規定にしたがって修理させていただきます。
- 保証期間が過ぎているときは修理すれば使用できる場合は、ご希望により修理させていただきます。修理料金は、技術料+部品代+（出張料）などで構成されています。
- ご連絡いただきたい内容

1.品名	パッケージエアコン
2.形名・製品番号	室内ユニットは、保証書に記入してあります。 室外ユニットは、室外製品銘板に記入してあります。
3.お買上げ日	〇〇年〇月〇日
4.故障の状況	できるだけ詳しく (リモコンのエラー表示記号なども)
5.ご住所	付近の目印なども
6.お名前・電話番号	

保守点検契約のおすすめ

- エアコンを数シーズン使用すると、内部が汚れて性能が低下します。臭いが発生したり、ゴミやホコリなどによりドレンホースが詰り、室内ユニットから水漏れまたは、異常停止することがあります。通常のお手入れとは別に保守点検契約をおすすめします。
- 点検と保全周期の目安【保全周期は保証期間を示しているものではありませんのでご注意ください。】

●表1.「点検周期」及び「保全周期」の一覧

主 要 部 品 名	点検周期	保全周期 [交換または修理]
圧縮機	1年	20,000時間
モーター (ファン、ルーバー、ドレンポンプ用など)		20,000時間
ペアリング		15,000時間
電子基板類		25,000時間
熱交換器		5年
膨張弁		20,000時間
バルブ (電磁弁、四方弁など)		20,000時間
センサー (サーミスタ、圧力センサーなど)		5年
ドレンパン		8年

注1.本表は主要部品を示します。詳細は保守点検契約に基づいて確認してください。

注2.この保全周期は、製品を長く安心してご使用いただくために、保全行為が生じるまでの目安期間を示していますので、適切な保全設計（保守点検費用の予算化など）のためにお役立てください。また保守点検契約の契約内容によっては本表よりも、点検・保全周期が短い場合があります。

上表は次の使用条件が前提となります。

- ①頻繁な発停のない、通常のご使用状態であること。
(機種によりこととなりますが、通常のご使用における発停の回数は、6回/時間以下を目安としています。)
 - ②製品の運転時間は、10時間/日、2500時間/年と仮定しています。
(氷蓄熱など夜間に運転するものはこれより長くなる場合があります。)
- また、下記の項目に適合する時には、「保全周期」及び「交換周期」の短縮を考慮する必要があります。
- ①温度・湿度の高い場所、あるいはその変化の激しい場所でご使用される場合。
 - ②電源変動（電圧、周波数、波形歪みなど）が大きい場所でご使用される場合（許容範囲外での使用はできません。)
 - ③振動、衝撃が多い場所に設置され、ご使用される場合。
 - ④塵埃、塩分、亜硫酸ガス及び硫化水素などの有害ガス・オイルミスト等良くない雰囲気でご使用される場合。
 - ⑤頻繁な発停のある場所、運転時間の長い場所。(24時間空調など)

■消耗部品の交換周期目安【交換周期は保証期間を示しているものではありませんのでご注意ください。】

●表2.「交換周期」の一覧

主 要 部 品 名	点検周期	交換周期
ロングライフフィルター	1年	5年
高性能フィルター		1年
平滑コンデンサー		10年
ヒューズ		10年
加湿エレメント		3年
オイルフィルターエレメント	随時	油が垂れる前に交換

注1.本表は主要部品を示します。詳細は保守点検契約に基づいて確認してください。

注2.この交換周期は、製品を長く安心してご使用いただくために、交換行為が生じるまでの目安期間を示していますので、適切な保全設計（部品交換費用の予算化など）のためにお役立てください。

MEMO

--	--